八王子市
HACHIOJI CITY
ニュースリリース

令和８年１０月２１日
福祉部
障害者支援担当課長　山本
０４２－６２０－７３６６

# 医療的ケア児と家族同士が交流や外食体験を楽しめる「家族交流会＆うぇるびぃこども食堂」を開催

医療法人社団永生会(椚田町)と本市が連携して設立した「医療的ケア児家族交流支援事業実行委員会」は、令和８年(2026年)10月24日(土)に、医療的ケア児とその家族が同じテーブルを囲み、同じメニューを楽しみながら、外食体験や交流ができる「家族交流会＆うぇるびぃこども食堂」を開催します。

当日は、東京都医療的ケア児ペアレントメンターによる体験談や家族同士の交流会を実施するとともに、言語聴覚士(ST)や看護師等の支援のもと、安心して食事を楽しむことができる機会を提供します。

## 1 開催概要

日時　令和8年(2026年)10月24日(土) 午前11時から午後1時まで
場所　大横保健福祉センター2階（大横町11－35）
対象　市内在住の医療的ケアの必要なお子さんとその家族
定員　先着10組　参加費 無料

主催　医療的ケア児家族交流支援事業実行委員会(医療法人社団永生会・八王子市)

## 2 内容

第1部 家族交流会（午前11時から午前11時50分まで）
東京都医療的ケア児ペアレントメンターである Yumiko さんを迎え、ミニ講話や体験談についてお話しいただくほか、参加者同士の交流を行います。

第2部 うぇるびぃこども食堂（正午から午後1時まで）
オムライスやさつまいもとかぼちゃのヨーグルトサラダなどを提供します。
参加児の摂食・嚥下機能に合わせて、ペースト状への加工やとろみ調整を行うなど、一人ひとりに適した食形態で提供します。また、胃ろうからの注入が必要なお子さんにも対応します。

※詳細は別添のチラシをご参照ください。

## 3 事業の特徴

・医療的ケア児とその家族が安心して参加できる交流の場を提供
・専門職(言語聴覚士、看護師等)による食事支援を実施
・家族同士の情報交換やつながりづくりを支援
・外食体験を通じて社会参加の機会を創出

**担当課長コメント**

医療的ケア児とそのご家族にとって、外出や外食にはさまざまな準備や配慮が必要となります。本事業は、家族同士の交流と安心して食事を楽しめる機会づくりを目的として、医療法人社団永生会と八王子市が実行委員会を設置し開催するものです。参加される皆さまが食事や交流を通じてつながりを深め、地域で安心して暮らしていくための一助となることを願っています。